

家鴨のすゝめ

生徒指導部だより 第壱号

令和4年5月9日



三田祥雲館高校
生徒指導部 発行

令和4年度の生徒指導部

生徒指導部だよりのタイトルは「あひるのすすめ」と読みます。「あひる」とは、もう皆さんも知っての通り、生徒指導の重点事項である「あいさつをする ひとのはなしをきく るールをまもる」です。多くの祥雲生が基本的にできていることですが、相手の目を見てはっきりと聞こえる声で挨拶をする。傾聴的態度で聞き、理解した上で具体的な行動に移す。校則等に示されていることを守ることはもちろん、「～すべき」という社会的規範を大切にすること。こうしたことができる祥雲生であってほしいと思います。

あたり前のことだと思っても、できているかと言われれば…大人も気をつけないといけませんね。自分に言い聞かせる意味でも、シンプルな「あひる」を重点目標とします。

新年度が始まって少し経ちますが、新入生の皆さんは学校生活にも慣れてきましたか？2・3年次のみなさんも、新しいクラスの雰囲気はどうですか？生徒指導部のメンバーも新たに牛尾先生が加わりました。まだまだコロナが猛威を振るっていますが、各種学校行事が無事に終わられるように、また、みなさんが祥雲ライフを楽しめるようにサポートしていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りします。今年度の生徒指導部の紹介です。

平家義久（生徒指導部長・地歴科・女子サッカー部）

いつの間にか生徒指導部長5年目となりました。名前の通り専門は日本史で、今年度は2年次の日本史A・Bと3年次の歴史研究入門を担当します。部活動は女子サッカー部の顧問で、自分自身もボールを蹴るようになって40年近く…になります（両親にはいつまでやっているのと呆れられています）。男子社会人チームでは監督兼選手、シニアでは選手、女子社会人チーム（FC.SANDA）では監督として登録しています。それぞれに目標はありますが、特に今年度の目標は、担当しているU-16兵庫県選抜チームが、新たに始まる国体少年の部女子で全国優勝することです。

全校集会でもサッカーの話をするところがあるかと思いますが（集会の最後にすみませんね）、いつもの笑顔と傾聴的態度でよろしくお祈りします。

足立康裕（副部長・保健体育科・野球部）

生徒指導部で行事（祥雲祭・体育大会）・部活動・生徒会と全般に関わっています。自転車の鑑札は私に言ってください。

この1年間は娘が大学受験、息子が高校受験のダブル受験でした。祈願と報告とたくさんの神社に参ってきました。もちろん野球部の祈願も必須です。

上級生は年次が上がり、1年次は祥雲館での新しいスタートを切りましたね。日々の学習・部活動・

学校行事を通して学力のみならず、答えのない社会を生き抜くために自分の幅を広げてほしいと願っています。入学前に憧れた祥雲館での生活がさらに魅力あるものとなるよう全力で過ごしていきましょう。「チーム祥雲館」としてみんなの成長を私も全力でバックアップしていきます。

勝男義行（生徒会・人権担当・地歴公民科・卓球部）

昨年に引き続き生徒指導部に所属することになりました。今年も主に生徒会と人権教育を担当します。昨年同様、制約の多い活動になりそうですが、多くの執行部のメンバーと共に可能な事を最大限やっていきたいと思っております。新入生を迎え新年度がスタートしました。新しいメンバーを迎え、部活動も活気が加わることと思っております。総体での活躍を祈念しています。そして、部活動や勉強だけではなく、周りの状況を見て、いろいろと気付ける祥雲生になってほしいと思っております。そんな学校になるよう全校生で頑張りましょう。

牛尾菜穂子（生徒会・会計担当・情報科・バドミントン部・マルチメディア部）

今年度より生徒指導部の担当となりました牛尾菜穂子です。主に生徒会会計・生徒会を担当します。昨年まで非常勤講師として1年次の情報を担当していました。今年は1年次の情報、2・3年次の探究活動を担当します。思い返せば初めて祥雲生を教えたのは2回生でした。出産・育児で数年空いた期間がありますが、長く祥雲生が成長する姿を見てきました。今年からより深く皆さんと教科だけではなく、部活動・行事など、共に活動できることをとても楽しみにしています。とにかく体を動かすことが好きです。アグレッシブな毎日を送っていきます！どうぞよろしくお祈りします。

部活動のすゝめ

昨年度もそうですが、担任をしていたときの卒業生や女子サッカー部員が教育実習に来たり、「就職決まりました」と報告に来たり、部活動に来たりすると、「祥雲館に来て年数が経ったな」「担任のときには学校行事で盛り上がったな」と様々なことが思い起こされます。

卒業生と話していると、勉強だけでなく、部活動や学校行事に打ち込んできて、充実した3年間を過ごしてきたという思いを感じます。その思いが母校に対する愛着につながり、後輩たちを支える思いに至っているのでしょうか。合宿にも顔を出してくれたり、社会人でもサッカーを続けている、それに教員として他校でサッカーを教えている卒業生を見ていると嬉しく思うし、教師という仕事は大変ではあるけれど、やりがいのある仕事だと感じます。

「大切なことは時間がかかる」「すぐに役に立つことはすぐに役に立たなくなる」という言葉がありますが、3年間という限られた時間の中で、何か熱中できるもの、時間をかけて取り組めるものを見つけ、最後までやり抜くことの大切さを祥雲館で学んでほしいと願っています。

まだまだ部員募集中の部活はあります。各部の登録の関係で4/22で一旦締め切りましたが、再募集中です！特に人数の少ない部は苦勞もあるかもしれませんが、自分たちの力で動かしているというやりがいもあり、主体性も芽生えます。前向きな気持ちを持っているあなた、是非、一步踏み出してみましよう！

交通安全のすゝめ

新入生のみなさんには説明し、HPにも掲載していますが、年度の初めは、特に交通事故の発生件数が多くなっています。5月26日（中間考査の最終日）にはJAFの交通安全講習会がありますが、特に自転車の事故にはくれぐれも注意してください。以下、再掲ですが、今一度、確認しておいてください。不明な点があれば、生徒指導部までお尋ねください。

自転車通学路について、三田西陵高校・ゆりのき台中学校との間で取り決めがあります。下記の注意事項を守り、安全に通学できるように心がけてください。

① 関電プラント～本校

【登校時】 三田西陵高校→関電プラント→本校
*下校時も同じ道を通り、住宅地を通り抜けない。

- ・本校生は車道の右側歩道を通行
- ・反対側の歩道は通行しない
- ・必ず横断歩道を渡る（斜め横断しない）

② 神姫バス営業所・ゆりのき台給食センター付近

歩行者に注意し、スピードを落とす。小学生が歩行している場合は、自転車から降りる。

③ ゆりのき台中学校前

【登校時】 中学校側の歩道は通行せず、道路下をくぐり、反対側の歩道



自転車のマナー

〔守りましょう！自転車安全利用五則〕～兵庫県安全対策委員会パンフレットより～

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外 ***歩道を走行する際は、歩行者を優先に！**
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る（違反した場合、全てに罰則、罰金が科せられます）。
・傘差し・携帯電話の操作・ヘッドホンの着用・二人乗り・並進の禁止
・夜間はライトを点灯、交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
***ライト推奨時間は17:00（4月～9月）です。**
- ⑤ 子ども（13歳未満）はヘルメットを着用



マナーアップ運動

4月25日（月）～28日（木）の4日間、生徒指導部・生徒会・各クラスの生活委員とともに、学校周辺での挨拶運動、地域の清掃活動（ゴミ拾い）を行ないました。3日目は少し雨に降られましたが、無事に終わることができました。今回は、集合状況も良く、挨拶の声もやや大きくなったように思います。次回も宜しくお願いします。



その他

新年度に入り、人間関係での悩みや不信・不満等があれば、自分一人で抱え込まず、身近な人に相談してください。誰かに聞いてもらうだけで随分楽になるものです。

また、兵庫県の防犯ネットでは、不審者による声かけ事案が多発しています。不審者に遭遇した、あるいはしそうな場合、**その場ですぐに警察に連絡**を取るようにしてください。

*事後、担任の先生に連絡をお願いします。

相談窓口

ひょうごっ子悩み相談
0120-0-78310（なやみ言おう）
いのちの電話
0120-783-556（なやみころ）

学校

079-560-6080 平日 8:20～16:50（土日を除く）